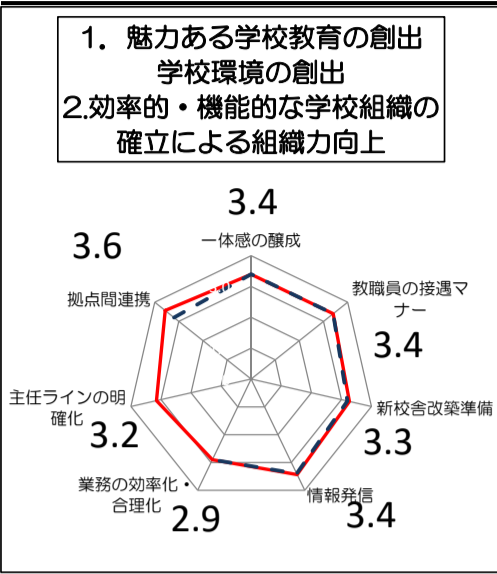
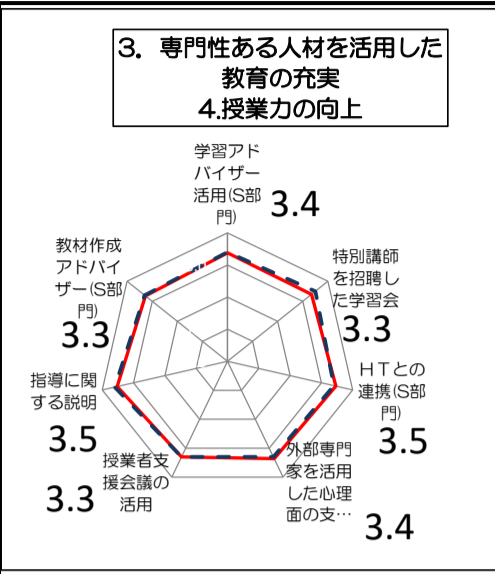


※《》内のQ番号は「平成31年度 学校評価 集計結果まとめ」の冊子のQ番号と対応しています。
 ※レーダーチャート内の赤色の実線(——)は、今年度、青色の破線(---)は昨年度の同項目のポイントを示しました。青色の破線がない設問は、今年度新規の設問です。



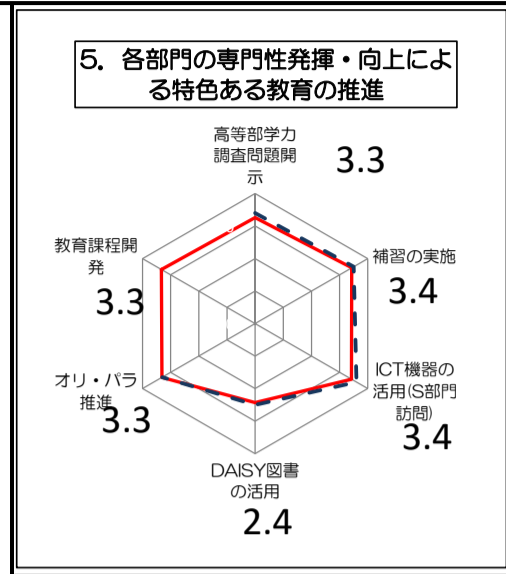
学園としての一体感の醸成については、光美展・光書展等の実施や始業式・終業式の部門合同開催や式後の表彰の実施により、交流の機会として定着してきました。2学期から校舎は別々になりましたが、B部門とS小(一部)が西棟食堂で一緒に給食を食べるなど日常的な交流の機会もありました。来年度も引き続き取組を継続し、学園としての一体感を醸成する教育活動の充実を図ります。

情報発信では、「災害時緊急連絡システム(フェアキャスト)」の導入に必要な情報を適切に発信したこと、宿泊学習時のツイッターでの発信などが高評価でした。



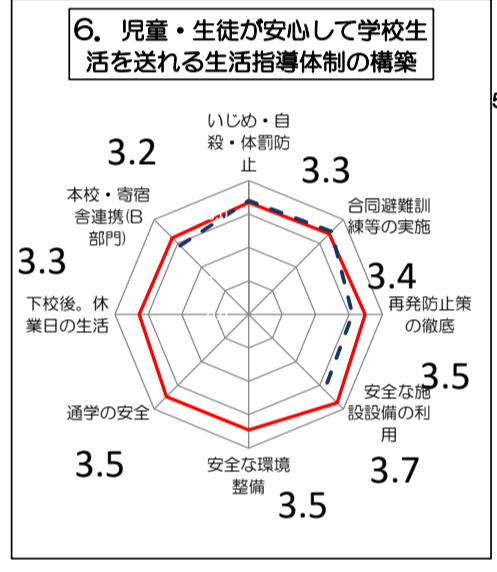
特別講師を招聘した学習会の開催については、安定した評価をいただいています。教職員と保護者が同じ講師の話を書くことで「面談で同じイメージがもてるので話しやすくなった」等のご意見もいただきました。今後も学園生の学習が、学校・家庭双方でより深まるよう、継続設定いたします。

教材作成アドバイザー導入については、昨年度「情報不足」とのご意見を踏まえ、今年度は積極的に活用した教職員が多く、授業で有効に活用されています。今後は教材作成アドバイザーの取組や実際に作成された教材などを御紹介できるようにいたします。



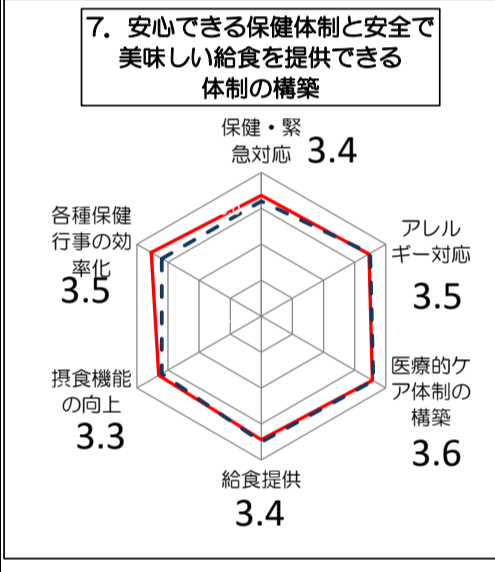
オリンピック・パラリンピック教育推進として、今年度も茶道・華道・書道、能・歌舞伎や邦楽鑑賞会・洋楽鑑賞会など多数の機会に恵まれました。どの企画も大変好評です。年間35回のオリ・パラ教育関連計画に基づく各教科等の中で取り扱っています。また外国文化の調べ学習などの取組も行い、「オリパラ給食」は各国の食文化を知る一助となっています。

東京2020オリ・パラ競技大会がいよいよ開催間近となりました。学園生の記憶に残る大会となるよう、オリ・パラ競技や、自国・他国の理解がより一層深まるよう、オリ・パラ教育の取組をさらに進めます。



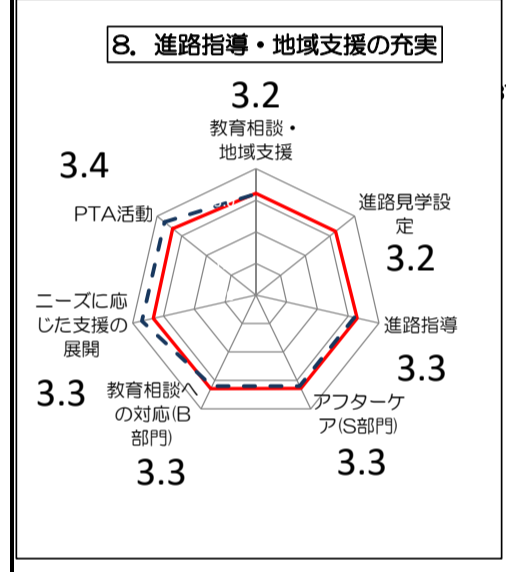
通学の安全として、スクールバス乗務員への感謝の言葉を多数いただきました。学園生の学校生活の充実を図る上で、両部門通学生(専用通学車両等も含む)の安全な登下校は必要不可欠です。学園生の安全な通学指導を来年度も継続してまいります。

いじめ・自殺・体罰防止に向けた指導については、その内容が見えにくいなどの御意見をいただきました。常に、自身の行動・言動を振り返り、教職員全員が学園生の人権を尊重する指導を行っていくとともに、引き続き、人権感覚の向上に努めてまいります。

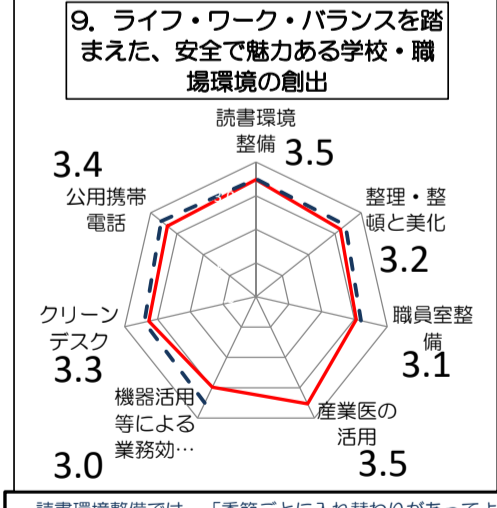


西棟移転後のスムーズな給食開始に高い評価をいただきました。「給食が楽しみです」「おいしいです」といった声も励みになります。ありがとうございます。保健行事への御理解もいただいています。今後も御家庭との協力のもと、安全な学校生活と一層の健康管理を目指してまいります。

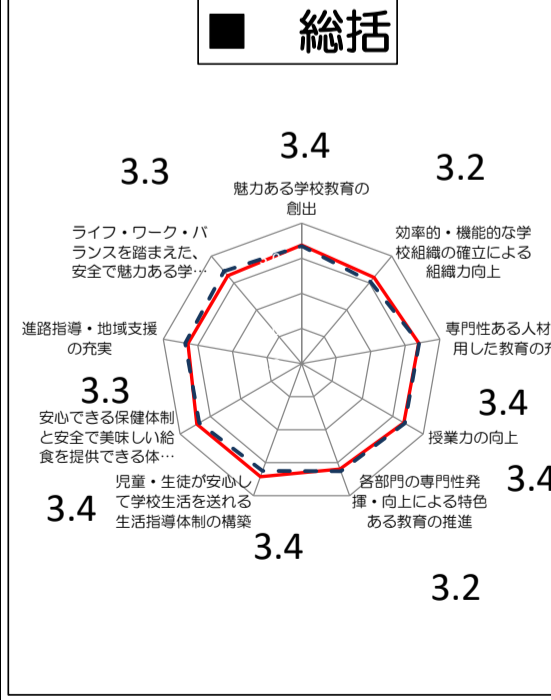
医療的ケア児に関する都指定事業の情報提供については、一定の評価をいただきました。学園での成果を踏まえて、令和2年4月、東京都における人工呼吸器に関するガイドラインが発行される予定です。引き続き、全郡における波及に向けて、さらなる取組の充実を目指します。



貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。SB両部門で多岐にわたる進路ニーズがあり、「知識や情報が少なく不安」との御意見もいただきました。現在、進路情報は、A棟2階や西棟バスターミナル入口の掲示板、進路だよりや関係機関からのチラシ配布などを通して、全校に周知しております。また3月に全校保護者を対象とした進路学習会を計画しております。今後も学園生の進路ニーズに沿った情報提供の充実を図るとともに、施設見学会を定期的に実施するなどして、学園生の自分らしい豊かな社会生活実現に向けて取り組めます。御不明なことがありましたら、いつでも担任へ御相談ください。



読書環境整備では、「季節ごとに入れ替わりがあってよい」「廊下の一角にあることで自然と本に触れられる」など、学園生の読書環境充実について、御意見をいただきました。読書活動は、毎日の学習だけではなく、生涯学習にもつながります。主体的な読書活動をより進められるよう、図書貸出システムは来年度に向けて準備を進めています。



開校3年目となる今年度は、学園生が充実した学校生活を送ることができるよう、学園の教職員が協力し、学校教育活動を創意工夫できた一年であったと考えられます。

今回のアンケートでは、全体的な評価としては高い評価をいただきました。しかし、学園として早急に対応が必要である事項が、現在も多数あることが分かりました。これらにつきましては、校内で早急に検討に入り、改善策を検討して参ります。

皆様からいただいた御意見は、より良い学校運営を実現させるために有効に活用できるように努めてまいります。改善した点や内容については、学校便り『光明の学び』や『全校保護者会』及び全校保護者会通信『光明の橋』等で、随時お伝えできるようにしていきます。御確認いただければ幸いです。

教職員一同、この結果をもとに一丸となって、より一層の教育の充実、邁進して参ります。誠に有難うございました。

平成31年度(令和元年度)

学 校 評 価

総 括



この「総括」は、学校評価に答えていただいた全ての協議委員、保護者、教職員の回答を項目ごとにまとめ、平均値をチャート化して表したものです。
詳しくは、別配の「令和元年度 学校評価 集計結果と今後の方針」を御覧ください。

東京都立 光明学園